

痛風

患者様情報

来院されるまでの症状

- ・数年前から血清尿酸値が8mg/dLを超えるようになり、痛風発作で足の親指の付け根が赤く腫れ激痛が走るようになったそうです。（基準値 男性：3.7～7.5mg/dL 女性：2.4～5.8mg/dL 7mg/dLを上限とする）尿酸降下薬を服用しても一進一退を繰り返しているようでした。
- ・高血圧で肥満傾向にあり、嗜好品はお酒とのことで、生活習慣病も複合している様子でした。
- ・このままでは良くないと思い立ち、知り合いの紹介で秀鳳に来院されました。

患者様	50代
初診	2022年5月
既往症	高血圧、肥満症
他の症状	腰痛、肩こり、首こり、足のむくみ

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・初診時、右の足の指の付け根が真っ赤に腫れて炎症していました。
午前中に来院したにも関わらず、足はパンパンに浮腫んでいて、腎臓の働きが低下しているのだと診立てました。
- ・治療は、腎臓の働きを良くするとされる「腎俞」「志室」に鍼を置鍼して腰回りの筋緊張を取りました。
- ・最後に親指の付け根に、熱めのお灸を据え痛風の炎症をとっていきました。



■ 初診後の経過

- ・初診後、痛風の炎症は目に見えて落ち着いていました。足のむくみも引き、即効性があることに驚いていらっしゃいました。
- ・生活習慣病や痛風発作予防のため、引き続き治療を継続中です。

使用した主要なツボ

- ①腎俞（ジンユ）
- ②志室（シシツ）

■ ひとこと添えさせていただきます

- ・痛風は40代以降の男性に多い疾患と言われています。
食生活や、飲酒、運動不足が原因とされています。肥満症など生活習慣病とも密接です。
- ・食生活の改善や尿酸下降薬で良くなるケースもありますが、鍼灸治療も効果的とされています。
- ・痛風を患っている患者様は、様々な生活習慣病も併発しているケースが多いので
鍼灸治療で全身を整えて、免疫力を上げ健康の底上げをすることが大切だと考えます。